

公共交通地区別座談会 豊房地区

開催結果報告書

平成30年11月20日
館山市企画課

【もくじ】

0.公共交通地区別座談会の実施目的	3ページ
1.公共交通地区別座談会（豊房地区）実施概要	4ページ
2.豊房地区の特徴など	5ページ
2-1.豊房地区の位置（GIS地図から）	6ページ
3.館山市の公共交通の現状に関する説明	7ページ
4.路線バスの乗り方、65歳以上の免許返納者向け路線バス割引制度の説明	7ページ
5.グループワーク	8ページ
5-1.豊房地区で出された意見	10ページ

0.公共交通地区別座談会の実施目的

- ◆今年度及び2019年度（平成31年度）の2年をかけて策定する「館山市地域公共交通網形成計画」に、地域住民の生の声やニーズを収集し、分析を行う
- ◆分析結果については、計画内容になるべく具体的に反映させるとともに、当該地域における移動手段の必要性や確保策などについて検討するための資料とする
- ◆移動手段の必要性や確保策の検討結果を踏まえ、その導入や維持について検討していく

1.公共交通地区別座談会（豊房地区）実施概要

【日時】

- ◆2018年（平成30年）11月7日（水曜日）午後2時から午後3時30分

【会場】

- ◆豊房地区公民館

【参加者数】

- ◆豊房地区住民22名（女性2名、男性20名）

【内容】

- ◆館山市の公共交通の現状について、資料を用い説明（市企画課職員）
- ◆路線バスの乗り方、65歳以上の免許返納者向け割引制度説明（館山日東バス社員）
- ◆グループワーク
 - 下記のテーマについて、参加者が意見を出し合い、それを付箋に記入し可視化・移動について困っていることや課題だと思いませんか？また、課題や困っていることを解決するため、住民の皆さんでできることはありますか？
 - 最後に、市職員が出された意見等を集約し、発表

2.豊房地区の特徴など

【地区の生い立ち、特徴】

- ◆ 館山市の平野部南方に位置し、明治期に12の集落が合併した際、安房地域で最も豊かになるよう願って付けられた地区名（当時は村名）である
- ◆ 程よく開かれた谷や山間に位置し、水が豊富で、農業が盛んに行われている

【商店分布・交通の状況】

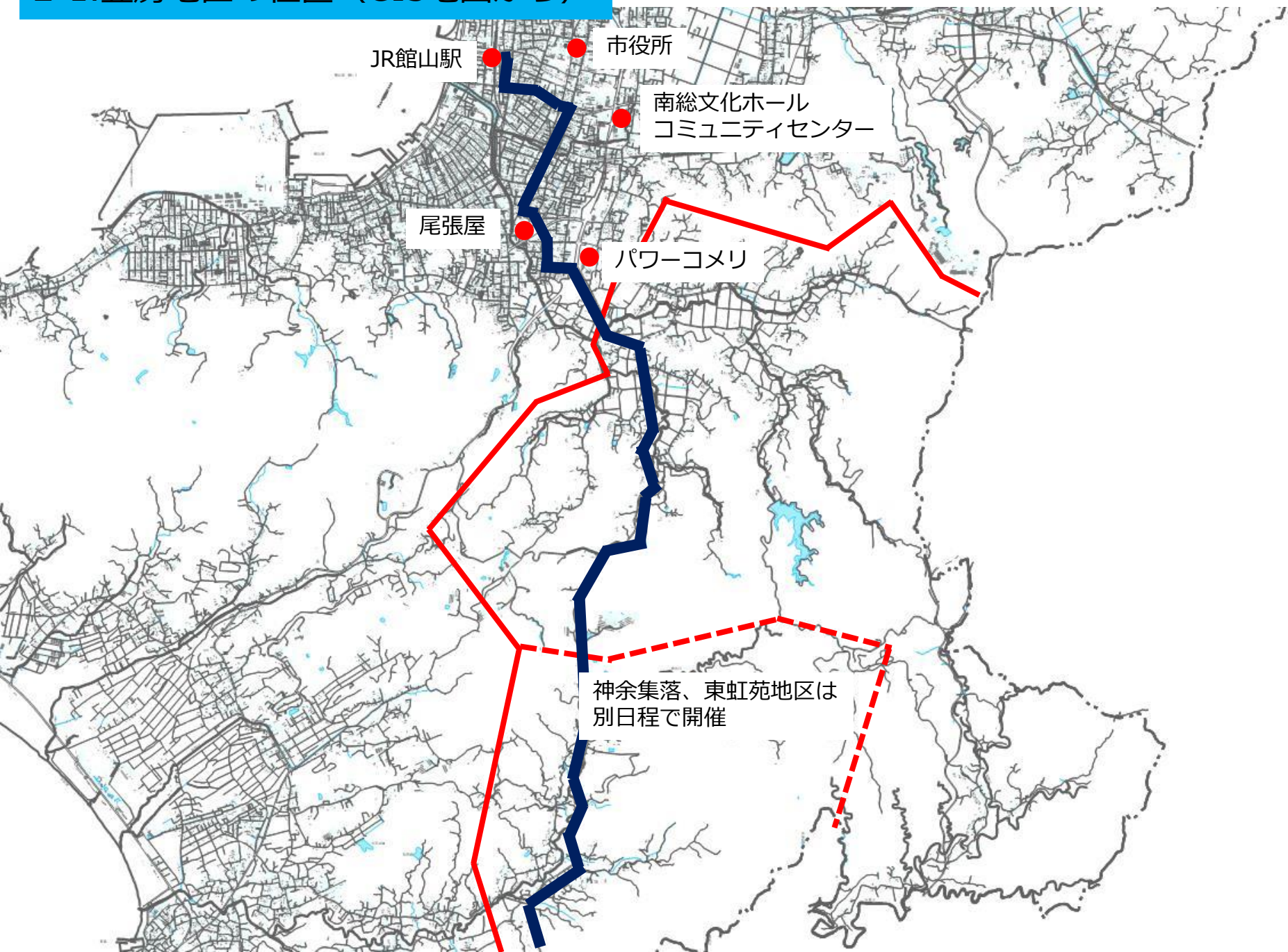
- ◆ 近年、下真倉交差点周辺に、スーパー、ホームセンター等の商業施設が次々にオープンし、買物が便利になった
- ◆ 館山日東バスの「豊房線」が地区内を走るが、走行する県道から距離がある集落も存在し、利用しづらい状況となっている
- ◆ また、豊房線から大きく外れた集落もあり、公共交通空白地が多く存在する

【人口の状況等】 ※住民基本台帳人口を基にした館山市統計データを参照

- ◆ 4月1日現在、地区人口2,372人（平成20年度比87.0%）
高齢化率44.9%（平成20年度高齢化率32.4%）
集落別高齢化率：東長田47.1%、西長田43.4%、大戸49.7%、出野尾40.4%、岡田59.0%
南条37.7%、飯沼48.8%、古茂口40.2%、作名39.3%、山荻47.8%、畑59.1%
集落により差はあるものの、高齢化の進展が著しい

2-1.豊房地区の位置 (GIS地図から)

青線：館山駅からのバス路線



3.館山市の公共交通の現状に関する説明

【説明内容】

- ◆鉄道・路線バス・タクシーとも、利用者が減少傾向であること
- ◆加えて、バス・タクシー業界では担い手不足や高齢化が課題であること
- ◆事業者の独立採算では公共交通の維持が難しくなっていること
- ◆公共交通を維持していくためには、行政・事業者・住民皆が「自分ごと」として捉え、連携して取り組んでいく必要があること

4.路線バスの乗り方、65歳以上の免許返納者向け路線バス割引制度の説明

【説明内容】

- ◆基本的な路線バスの乗り方について
- ◆65歳以上の免許返納者向け路線バス割引制度「ノーカーサポート優待証」の内容や発行方法などについて

5.グループワークの結果（1/2）

○グループをつくり、意見を出し合った。（結果は10ページ以降に記載）

【主な内容】

◆今のところ、「買物難民」はそれほど多くなく、何とかやっている

- ・国道410号の下真倉交差点付近に商業施設やコンビニがオープンし、そこで用を足せる
- ・病院はあいクリニックがオープンしたため、便利になった

◆スクールバスを活用できないか（特に畑集落）

- ・現在は隣近所の人で送迎対応等行っているが、スクールバスに乗せてもらうことはできないか
- ・帰りの時間が一定でない等のデメリットもあるが、空いている時間帯を利用し巡回するなどしてほしい

◆観光客向けの二次交通を充実させるべき

- ・「とよふさいちご園」にバスで来る観光客を見かけるが、本数が少なく帰りは歩いている
- ・観光地を結び、観光客に便利な路線を考えてほしい

◆タクシーの活用や運賃補助を考えてほしい

- ・タクシーの乗車料金に市が補助を出すなどの施策が有効だと考えられる
- ・豊房のように集落が点在している地域は、タクシー利用の支援をした方がよい
- ・乗合タクシーなら、仲間で誘い合って利用できる

5.グループワークの結果（2/2）

○グループをつくり、意見を出し合った。（結果は10ページ以降に記載）

【主な内容】

◆市の大型バスや館山病院の送迎バスなど、既存の資源を活かせないか

◆県道館山大貫千倉線にもバスを走らせてほしい

- ・道路改良が8割方終了し、バスも通しやすくなっている
- ・古茂口集落は県道沿いに住宅が集まっているため、バスが通れば買物や通院が便利になる

◆山荻の高齢者お助け隊が始動、西長田でも設立準備中

- ・草刈や買物等のサービスを30分500円で提供するシステム
- ・交通サービスを有償で提供する場合、道路運送法等の法的な制約があり実現していない
- ・また、交通サービスの提供に当たっては、事故発生時の保険の問題をどうするか等の課題もある
- ・地域の特徴を把握し、実施することが大切
- ・西長田では、ニーズ把握のためのアンケートを実施しているところ
- ・西長田でも、買物や見守り活動がメインになる見込み

◆数年先を見据え、対策を検討していく必要がある

- ・数年後には免許返納により車が運転できなくなる可能性がある
- ・将来を見据え、対策を考えていく必要がある

5-1.豊房 出された意見

バスに関する要望

市役所の窓口に行くのも難しい バスがない

小型化して集落内に入るバスは多くの人望んでいる

ノンステップバスが高齢者には必要

買物・通院先について

買物難民はそれほど多くなく、何とかなっている

病院はあいクリニックができたので便利である

真倉周辺（尾張屋、コメリ、マツモトキヨシ、セブンイレブン等）で用が足りる

カインズ・ユニクロ方面にはあまり行かない

その他

この座談会の趣旨がわからない 何をしたいのか？

民生委員をやっているがお年寄りが増えて対応が大変

畑地区の状況等

白浜～畑～グリーンライン 経由医療センター方面に行くバスがあればよい

畑はグリーンラインもルートに使える

畑では隣近所の人で送迎対応などをしている

スクールバスの活用

スクールバスを活用できないか

スクールバスは帰りの時間一定でないのがデメリット

スクールバスの空いている時間を利用してこまめに巡回してほしい

丸山のスクールバス混乗は全国でも珍しい よく許可が下りたと思う

他地域の事例

東京では、高齢者向けのシルバーバスを販売している

南房総市では住民主体のそら豆バスが運行されている

そら豆を育て販売した収益で運行している

山口市でも、地域で運営するタクシー「サルビア号」を運行している

全てを地域で担うのではなく、バス・タクシー会社に運行委託する方法もある

スーパーや病院など、立ち寄り場所から協賛金をいただくという方法もある

観光客の二次交通充実

観光地を結び、観光客が利用しやすい路線を考えてほしい

いちご狩りに来る人が路線バスを使っているが本数が少なく帰りは歩いている

5-1.豊房 出された意見

山荻お助け隊について

平成30年4月 山荻お助け隊
結成

地域でやれることからやっ
ていこうという取組

地域の特徴を把握していく
ことが大切である

草刈、買物などのサービスを
30分500円で提供

交通サービスを有償提供す
る場合、法的な制約があり
実現していない

交通サービスの場合、事故
発生時の保険取扱などグ
レーな部分、課題がある

対象者は現在6名となってい
る

他の地区でも助け合いサー
ビスが生まれると良い

西長田でもお助け隊が 始動に向け準備中

西長田でもサービス開始に
向けて準備中

買物と見守り活動がメイン
になると考えている

ニーズ把握のため、アン
ケートを実施中

時間をかけ、利用者の声を
聞いていきたい

現在会員募集中

タクシー運賃について

市でタクシー乗車支援制度
を設けられないか

タクシー乗車時の料金補助
等も有効だと思う

タクシーの活用

タクシーを上手く活用でき
ないか

タクシー会社と提携し、乗
合タクシーをやってほしい

乗合タクシーなら仲間で利
用できる

大貫千倉線にバスを

県道（大貫千倉線）にバス
を通す考えはないのか

県道の工事は8割くらい進ん
でいる

道路工事完成で古茂口は大
きく変わる

古茂口は県道沿いに住宅が
あるため、県道を通るバス
があれば買物は大丈夫

既存資源の活用

館山病院のバスは便利 ド
アツードアで移動できる

市の大型バスも活用できな
いか 今あるものの活用

将来への不安

何年か先を見据えて考える
必要がある

数年後には免許返納し、車
に乗れないかもしれない